

金融商品の
取扱説明書
トリセツ

第34回

「じてんしゃ Bycle」
au損害保険株式会社

開業当初から、自転車保険を軸に保険を提供しているau損害保険株式会社。

10月1日より「あんしん、うれしい、ていねい」をコンセプトとした「あ・う・て」という新しい保険ブランドを立ち上げた。

今回は、「あ・う・て」の自転車向け保険『じてんしゃ Bycle (バイクル)』についてファイナンシャル・プランナーの八ツ井慶子さんにその商品性、自転車事故を取り巻く状況について質問していただいた。

八ツ井慶子

Interviewer

やつい・けいこ / 生活マネー相談室代表・CFP®認定者。法政大学経済学部経済学科卒業後、大手信用金庫に入庫。預金、融資を一通り経験後、本部経営企画課に転属。2001年より「家計の見直し相談センター」所属のFPとして活動を始める。現在は独立し「生活マネー相談室」の代表として執筆など幅広く活躍。



au損害保険株式会社
柳 保幸
専務取締役

自転車事故によるケガには
2倍の保険金を支払う

八ツ井 自転車向け保険「あ・う・て じてんしゃ Bycle」(以下、バイクル)の商品性についてお聞かせください。

柳 『バイクル』をひとことで説明すると、交通傷害保険に特約として最大1億円の個人賠償責任補償が付いている保険と言えます(図表1)。そして、基本は交通傷害保険であるのに、なぜ「あ・う・て じてんしゃ」という名前にしたのか。それは、自転車事故によるケガに関しては、保険金を2倍お支払いするという特約を付けているからです。

例えば、相手も自分も自転車に乗っていない場合の交通事故で入院すると日額6000円をお支払いするコースの場合、自分が自転車に乗っていて転んだり、自分が歩行中で自転車にぶつけられたりしたことで入院すると、2倍の入院日額1万2000円をお支払い

するといった具合です。
八ツ井 個人賠償責任補償は、火災保険などにもセットされていることがあります。このように個人賠償責任補償は、重複しやすい補償だと思えますが、どうお考えでしょうか？

柳 個人賠償責任補償は「重なる」というより「足す」という考え方でご加入いただければと思います。今年の7月に、自転車による加害事故で賠償金9520万円の支払いを命じる判決が出ました。この判決から、仮に被害者の方が医師など年収の高いとされる職業に就いている場合、賠償金は1億円を超えることも予想されます。

『バイクル』では、個人賠償責任補償の保険金額は最大でも1億円です。つまり、弊社の保険だけでは足りない可能性もあるわけです。このとき、他種目の保険で個人賠償責任補償が付加されていれば、そちらの保険からも賠償金をお支払いすることができます。さらに『バイクル』には、ほか

の個人賠償責任補償には付いていないことの多い「示談代行サービス」もありますので、加害者になってしまった場合の話し合いをスムーズに進めることができます。八ツ井 「ほかの保険には付いていない」という観点から言うと、

「自転車ロードサービス」も『バイクル』ならではのユニークなサービスですね。柳 「自転車ロードサービス」は、パンク等による走行不能時や電動アシスト自転車のバッテリー切れの際に、ご連絡いただいた地点か

●保険料(一時払い、クレジットカード)
保険期間1年の場合

	ブロンズ	シルバー	ゴールド
本人タイプ	4,290円	6,910円	11,460円
家族タイプ	10,300円	17,070円	23,570円

保険期間2年の場合

	ブロンズ	シルバー	ゴールド
本人タイプ	7,710円	12,420円	20,160円
家族タイプ	18,450円	30,570円	42,250円

図表1 『バイクル』の概要

●補償内容と保険金額(コース別)

	ブロンズ	シルバー	ゴールド
死亡・高度障害	300万円	400万円	400万円
入院一時金	—	3日以上入院で 2万円 5万円	
入院保険金日額	入院1日につき 4,000円 6,000円 6,000円		
手術保険金	手術により 2万円または4万円 3万円または6万円 3万円または6万円		
通院保険金日額	—	通院1日につき 1,000円 2,000円	
個人賠償責任(自己負担額なし)	5,000万円	1億円	1億円
示談代行サービス	○	○	○
法律相談費用	—	—	5万円
弁護士費用等	—	—	300万円

自転車にかかる事故なら
保険金額は2倍!

事故の被害にあわれたときに
あなたをサポートする補償

付帯サービス			
自転車ロードサービス	プレミアム	プレミアム	プレミアム

自転車に関する事故は
件数も多く賠償も高額

八ツ井 自転車に関する事故について教えてください。

柳 自転車に関する事故は、20キロメートルの範囲内でご指定の場所まで自転車をお運びするサービスです。自転車ロードサービスは、『バイクル』最大の差別化ポイントと自負しております。八ツ井 『バイクル』には「ゴールド・シルバー・ブロンズ」の3つのプランと、家族型・個人型、保険期間の1年・2年があります。この中でお客さまはどれを選ばれているのでしょうか？
柳 一番選ばれているのは、ゴールドプラン・家族タイプの2年契約です。2年分の一時払い保険料は4万2250円で、1年契約に比べて約10%引き相当になっています。家族タイプは一契約で家族全員が補償の対象となりますので、4人家族の場合、お1人につき月額500円弱程度の保険料負担となります。

柳 自転車事故は、交通事故全体に占める事故の割合が19.9%(平成24年・警察庁統計)と高い割合で推移しています。先ほど自転車による加害事故で賠償金9520万円の支払いを命じる判決があったと言いました。この事故の賠償金が飛び抜けて高いというわけではなく、過去にも9000万円以上の賠償金の支払い命令が出た判決があります。自転車事故で加害者になってしまったら、高額な賠償金を支払わなければならないケースが増えてきているのです。その一方で自転車保険の普及は遅れています。自動車の場合、まず自動車損害賠償責任保険(自賠責保険)の加入が義務付けられています。任意保険等も付保率が高いです。平成24年3月末・損害保険料率算出機構統計)で、その主流は賠償無制限です。これに比べて、自転車には自賠責保険はありませんし、任意保険の加入率は10%未満だと推測され